

# 腹腔鏡下胆嚢摘出術クリニカルパス

様

	手術前日（入院） /	手術当日 /	術後1日目 /	術後2日目 /	術後3日目 /	術後4日目（退院） /
観察		手術後、病棟へ戻り、回復室へ入ります。 熱・脈・血圧などを頻回に測定します。 呼吸に異常がないかを観察します。	看護師が体温・血圧などを定期的に観察します。 			
安静	制限はありません。	手術後はベッド上で過ごします。寝返りは行っていただいて結構です。術後3時間したら、安静解除になります。	病院内、制限はありません。   			
食事	消化の良い食事を食べます。  21時以降より絶飲食となります。 ただし、2例目以降の方は翌朝6時まで水が飲めます。	食べ物は一切摂れません。手術後、うがいはできますので看護師に伝えて下さい。 	朝から水が飲めます。  昼食より普通食が始まります。術後の状態により変更になる場合があります。			
清潔	入浴またはシャワーに入れます。 爪の長い人は爪を切ります。		体を拭くことができます。 看護師が傷を観察します。	背中中の管を抜去後、シャワーに入ることができます。		
排泄		3時間後にMLに行けます。それまでは尿器を使用します。				
診察 処置		手術後、病棟に戻り回復室に入ります。心電図モニターや、必要時には酸素を使用します。 手術後、創部の観察・ガーゼ交換を行いません。お腹の傷に管（ドレーン）が入るときもあります。	創部の観察を行います。また、毎日医師の診察があります。 			
検査	手術に必要な追加の検査をすることがあります。		血液検査を行います。 (異常があれば3日目にも検査をします)			
薬物療法	必要な方は睡眠薬を飲むことができます。詳しくは看護師にお尋ねください。 	手術室で点滴を入れます。 手術時、背中に管を入れます。そこから痛み止めの薬を入れます。その薬だけでは不十分な場合は他の鎮痛剤を使いますので、看護師に伝えてください。		点滴を終了します。 背中中の管を抜きます。		
説明	入院中の注意点・手術に関する説明などを看護師が行います。 	医師より手術後の説明がご家族へあります。 看護師よりご家族へ手術中の待機の仕方について説明があります。				退院後の注意点について説明します
指導	今後の治療計画についての説明書が手渡されます。		薬剤師から薬の説明があります。(手術後1日目以降)			
目標	1、手術の目的・麻酔・術後の経過などがわかる。 2、不安・疑問などを伝えられる。	3、痛み、吐き気、不安、疑問を医療者に伝えられ、苦痛を最小限に抑えることができる。				4、退院後の生活がイメージでき、不安や疑問を医療者に伝えることができる。

・わからないことがあれば、遠慮なくお尋ねください。  
・症状・状態に応じて予定通りにならないことがあります。その場合は、その都度説明します。